



# QuickDesigner 使用方法

Ver 1.0

2009 年 10 月 31 日

株式会社クライム

# 1. はじめに

## 1.1. 本ドキュメントについて

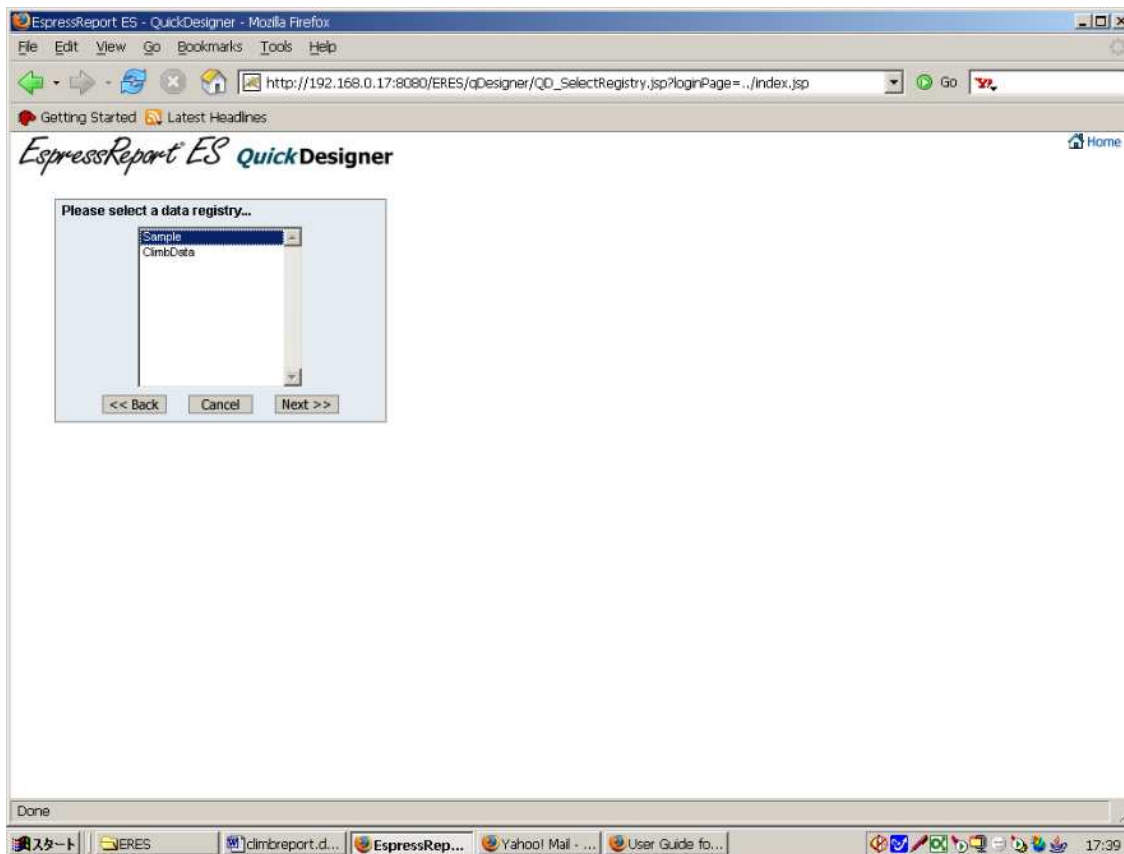
### 1.1.1. 対象範囲

本ドキュメントは EspressReport ES と EspressDashboard の QuickDesigner の使用方法の概要について記述します。

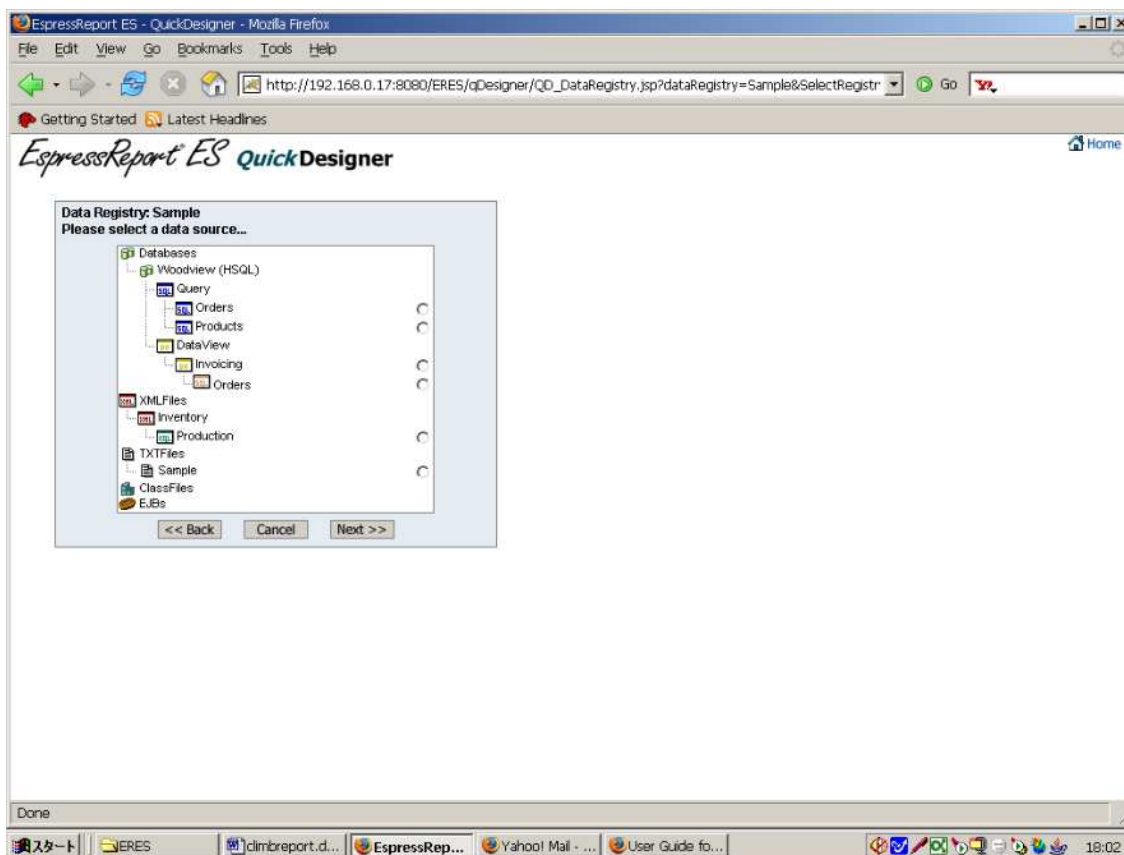
## 1.2. 変更履歴

版	作成日	変更者	内容
1.0	2009/10/31	川上	初版

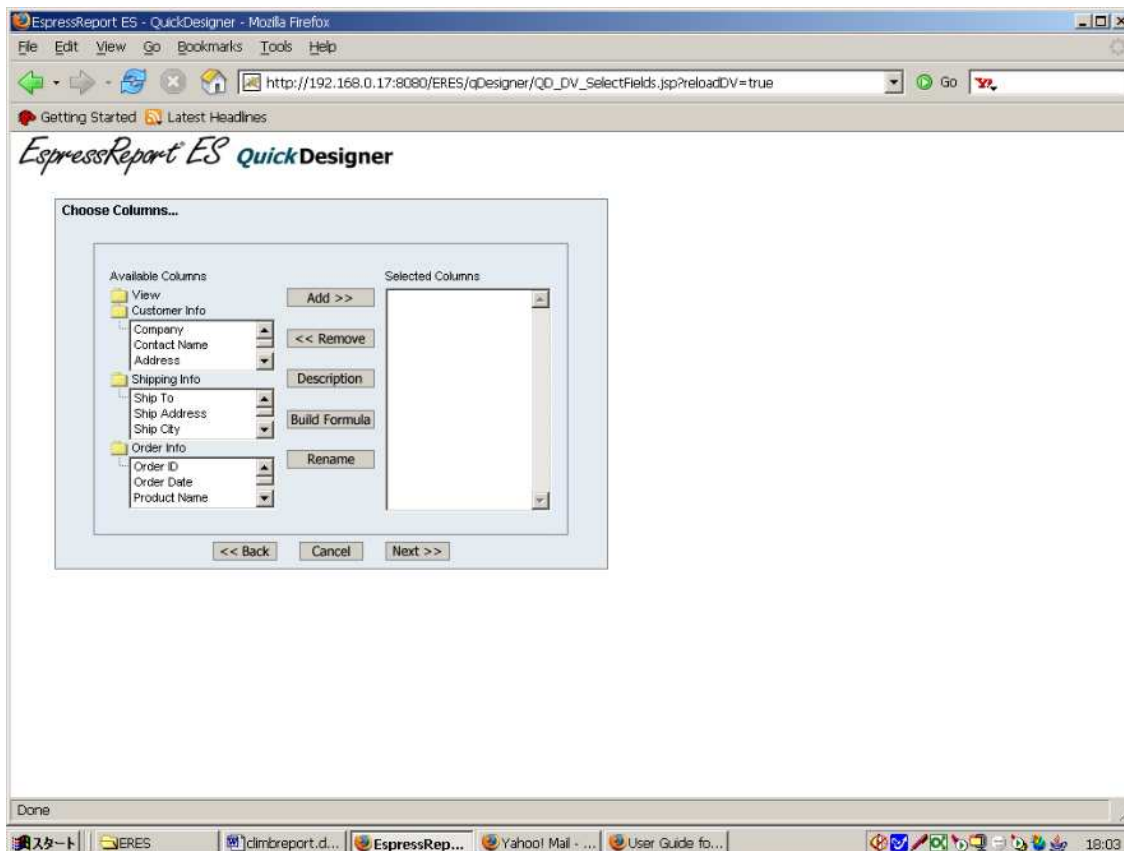
**Step1:** EspressoReport ES (ERES)の スタート・ページからQuick Designer をスタートさせます。ログイン後に [Design/Run Reports]ダイアログのオプションが可能になります。[Quick Designer]ラベルをクリックし、Quick Designer を起動します。



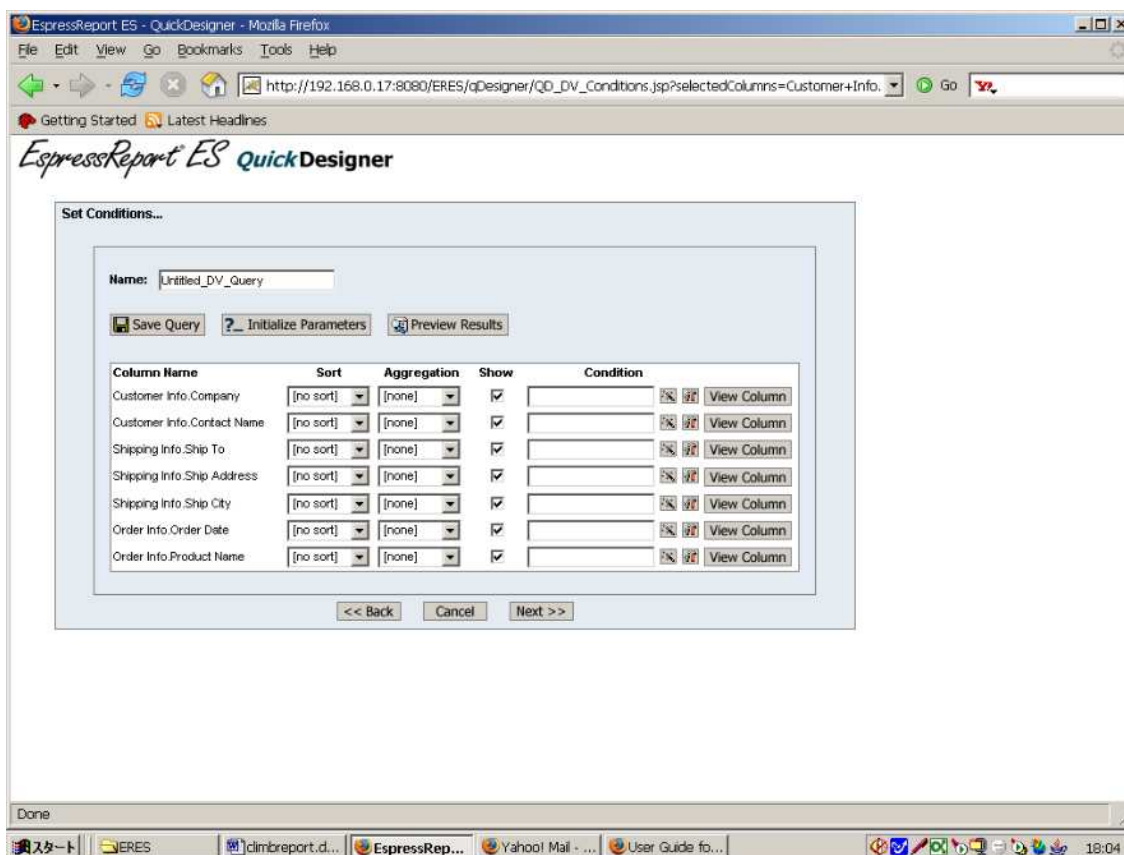
**Step2** : [data registry]スクリーンから[Next]ボタンをクリックします。次のスクリーンでレジストリ内の定義したすべてのデータ・ソースが表示されます。またこのスクリーンは使用可能なデータ・ソースをラジオ・ボタンで表示します。[Data View]のために対応するラジオ・ボタンをクリックします。



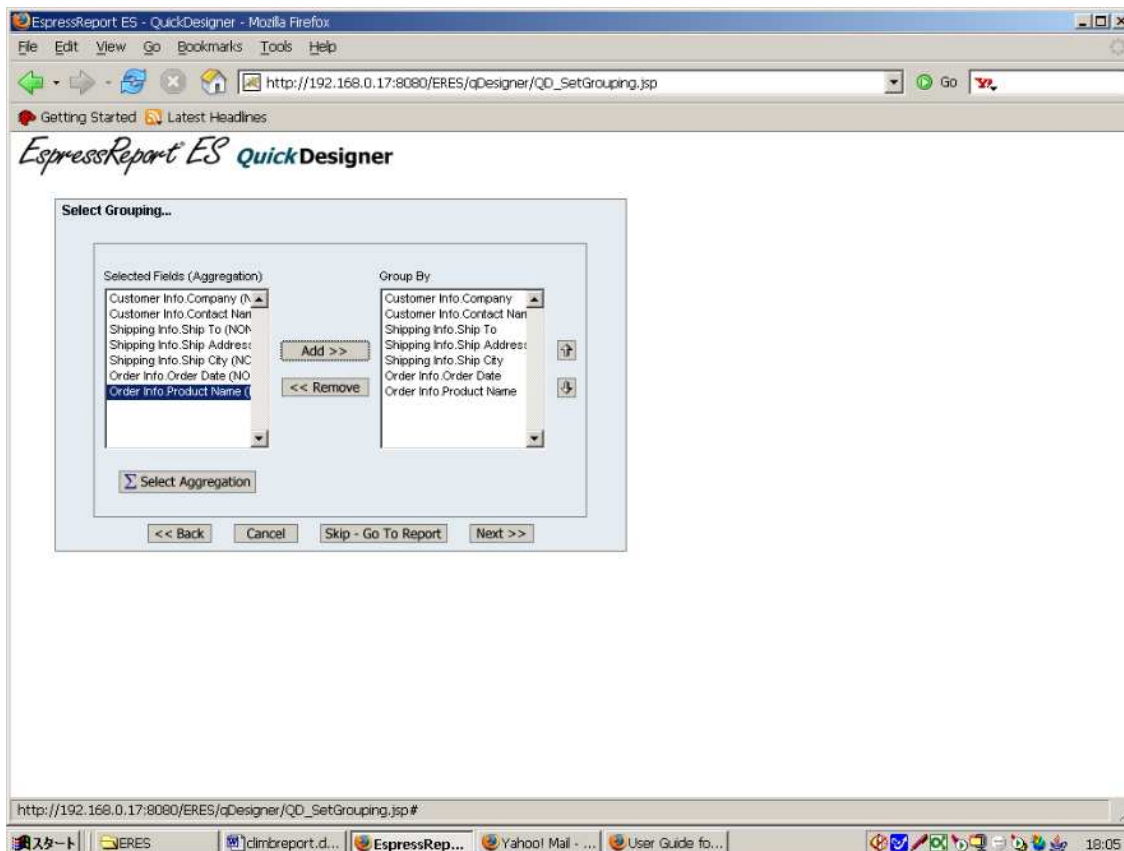
**Step3:** 新たなダイアログが開きます。左サイドに利用可能なコラムが表示されます。利用したいコラムを右サイドに移動し、[Next]をクリックします。



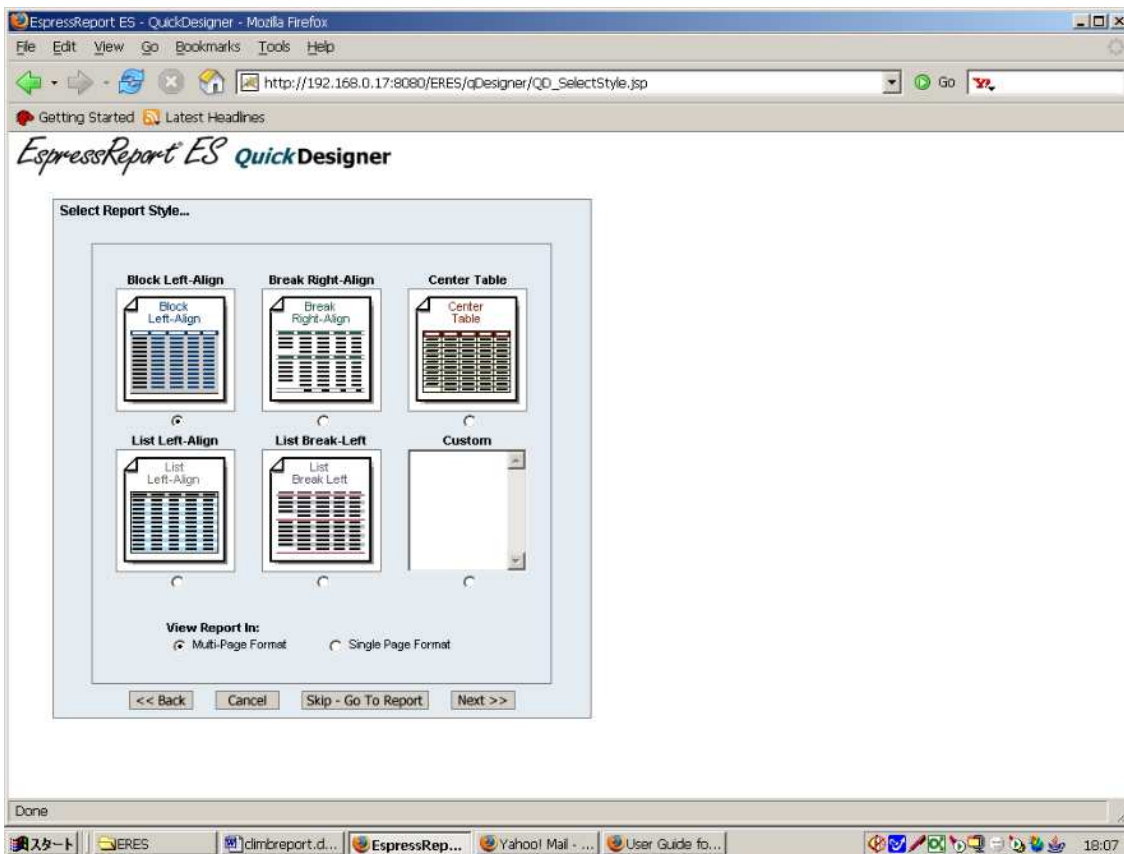
Step4: 各コラムの[Sort], [Aggregation], [Show(表示)], [Condition]を指定し、[Next]をクリックします。



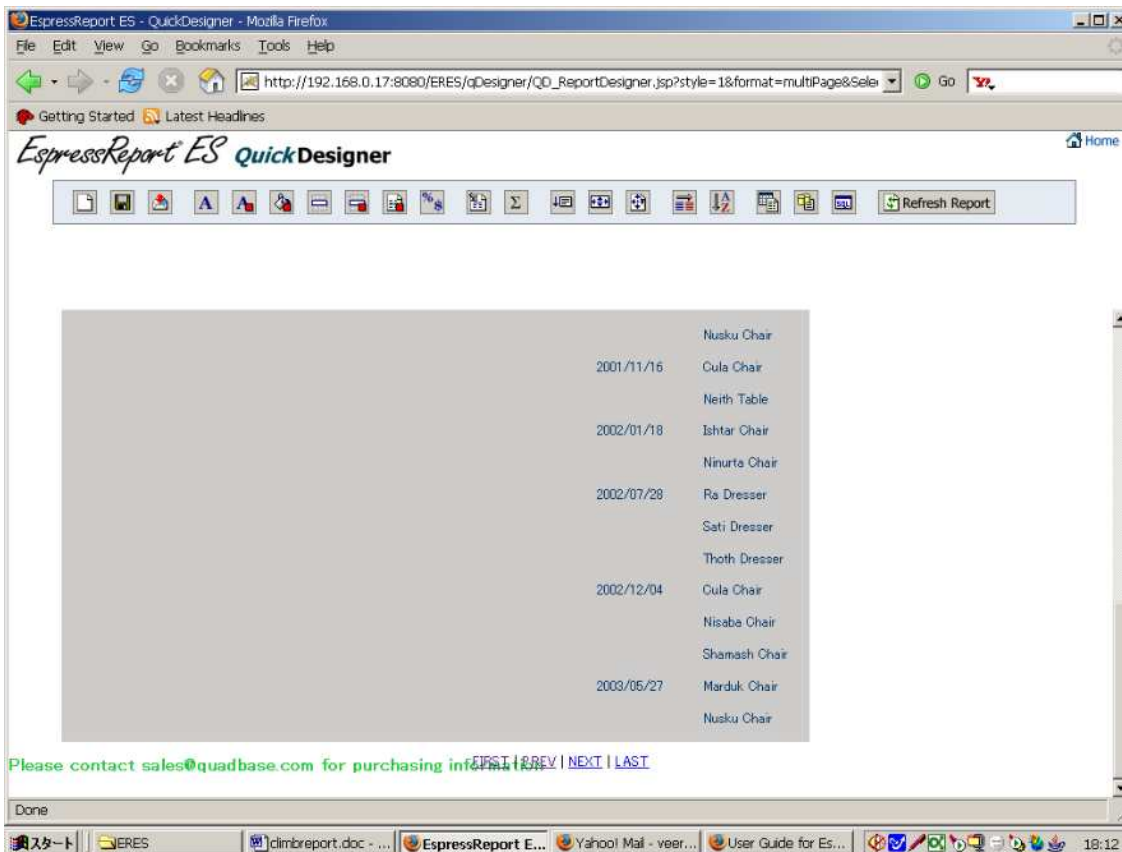
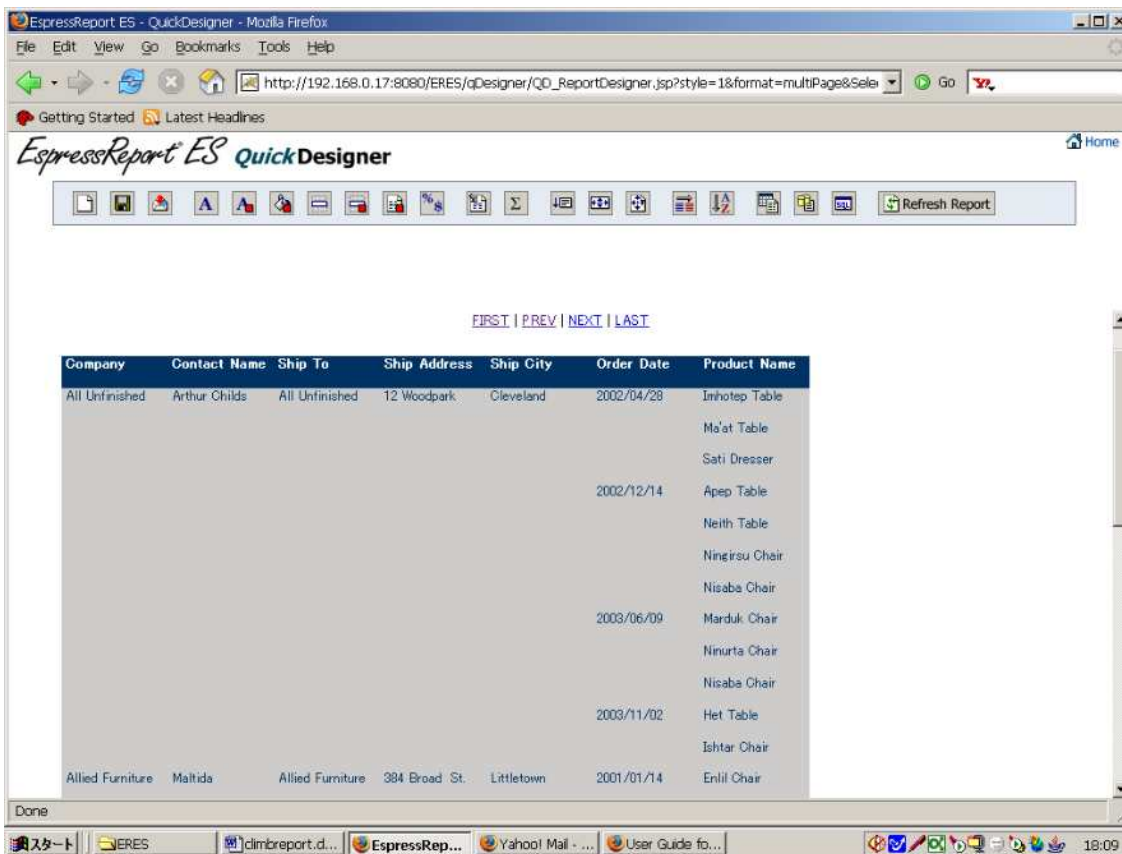
**Step5:** グループ化の指定を[Add]、[Remove]で行い、[Next]をクリックします。これによりレポートの[look and feel]選択ダイアログに移動します。



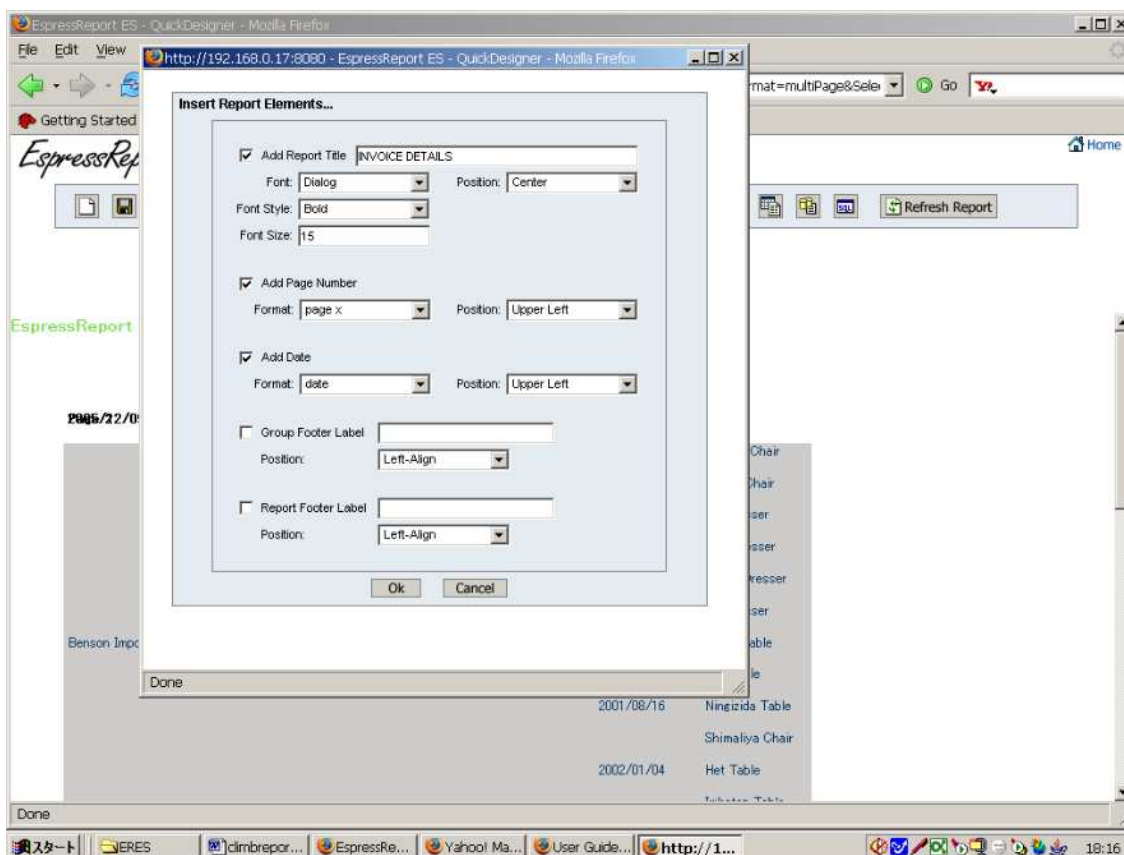
Step6: ここでは[List Break Left]スタイルを選択し、[Next]をクリックします。



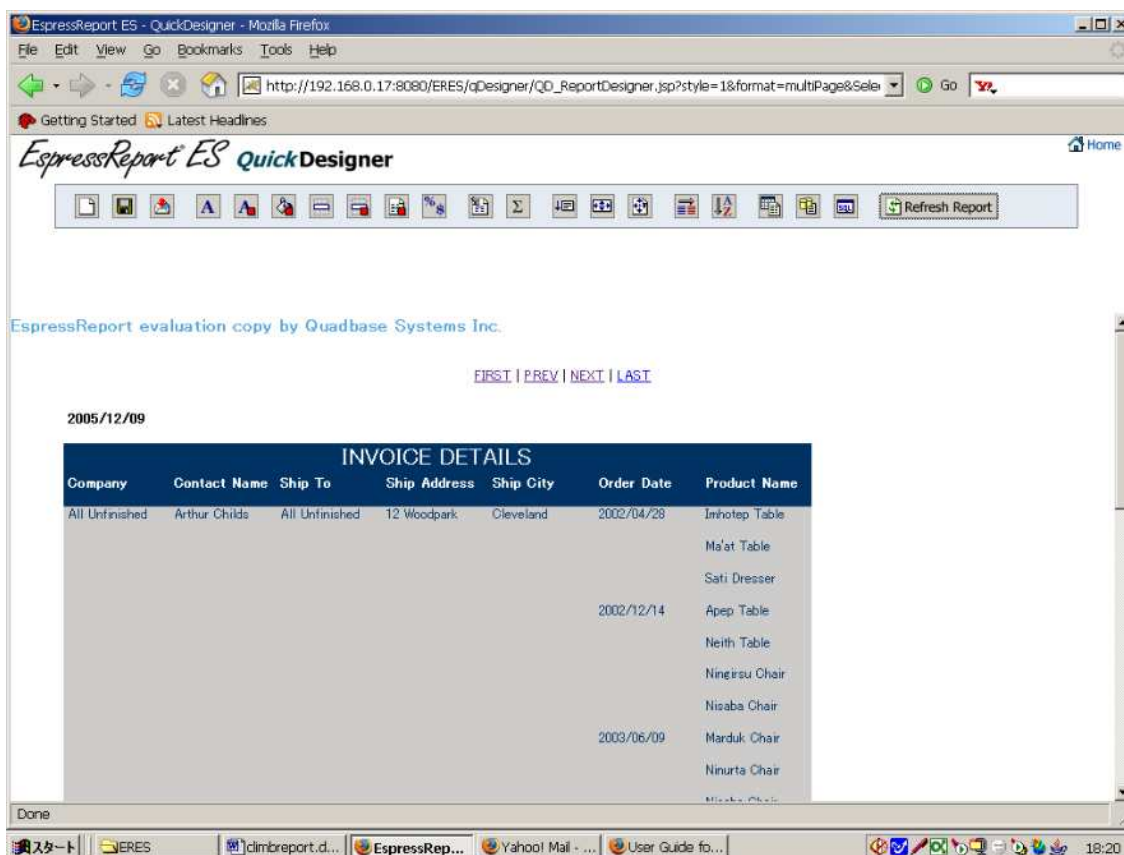
Step7: [Next]をクリック後、レポートがブラウザで表示されます。



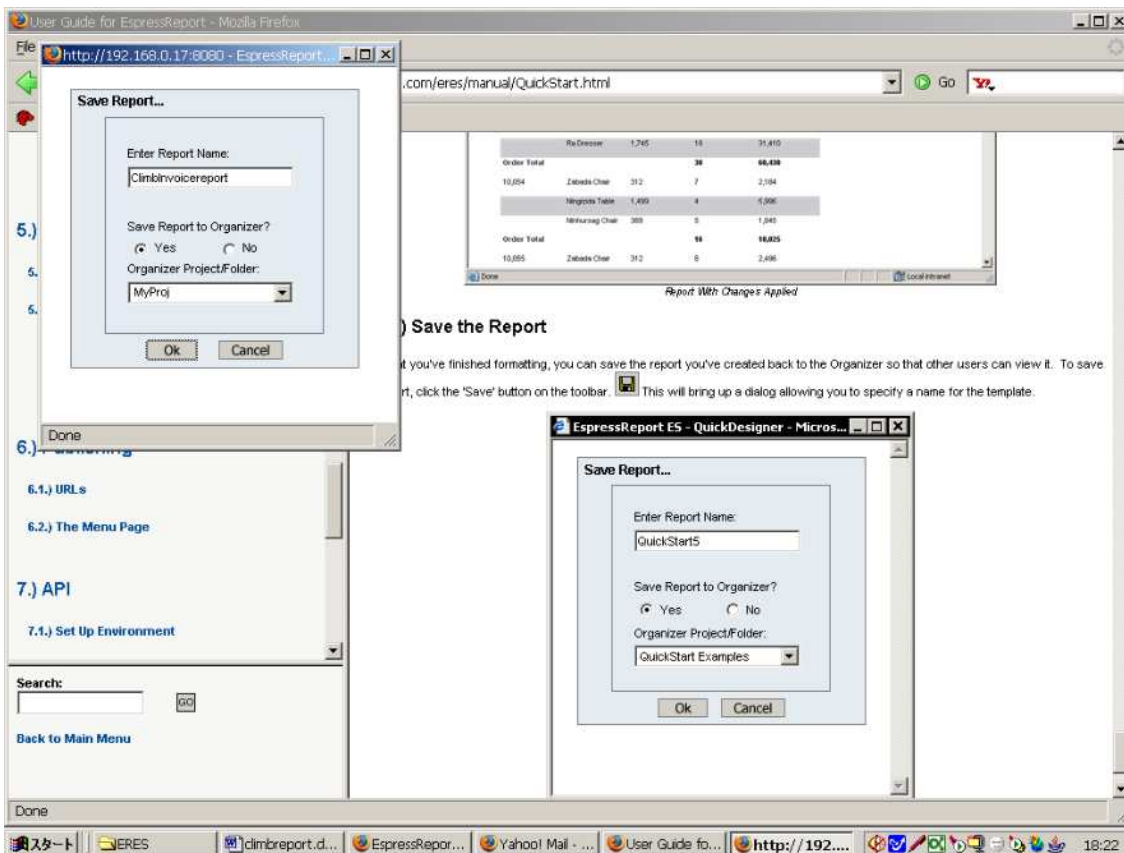
Step 8: タイトル名、ページ番号、日付を設定します。



Step 9: [Ok]をクリック後にレポートがリフレッシュされ、タイトル名、ページ番号、日付が表示されます。



**Step10:** フォーマット終了後に、Organizer に戻って作成したレポートを保存します。それにより他のユーザもビューが可能となります。レポートを保存するにはツールバーで[Save]をクリックします。これによりテンプレートの名前を指定するダイアログが表示されます。



**Step11:** [Ok]をクリックして、ダイアログをクローズし、右上の[Home]をクリックしてQuick Designer をクローズして ERES スタート・ページに戻ります。